

『入試問題を解くための発想力を伸ばす 解法のエウレカ 数学Ⅱ・B＋ベクトル』
に関する誤植のお詫び・訂正のお知らせ

この度は『入試問題を解くための発想力を伸ばす 解法のエウレカ 数学Ⅱ・B＋ベクトル』（2024年10月1日第1刷発行）をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

大変申し訳ございませんが、本冊の以下のページに誤表記がございました。ここに訂正させていただきますとともに、深くお詫び申し上げます。

	誤	正	修正刷
p.10 解答(2)	$(x-3y)^6$ の展開式における x^3y^3 の係数は、異なる16個の…	$(x-3y)^6$ の展開式における x^3y^3 の係数は異なる6個の…	2刷で 修正済み
p.96 解答(2) 答	よって, $0 < \theta < \frac{\pi}{12}, \frac{\pi}{4} < \theta < \frac{13}{12}\pi, \frac{5}{2}\pi < \theta < 2\pi$	よって, $0 < \theta < \frac{\pi}{12}, \frac{\pi}{4} < \theta < \frac{13}{12}\pi, \frac{5}{4}\pi < \theta < 2\pi$	2刷で 修正済み
p.106 例題(2) 冒頭	$0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, …	$0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, …	3刷で 修正済み
p.130 参考(3)	$81^{1.25} = 81^{\frac{5}{4}}$ $= 4\sqrt{81}$ $= 4\sqrt{(3^4)^5}$ $= 4\sqrt{(3^5)^4}$	$81^{1.25} = 81^{\frac{5}{4}}$ $= \sqrt[4]{81^5}$ $= \sqrt[4]{(3^4)^5}$ $= \sqrt[4]{(3^5)^4}$	4刷で 修正予定
p.132 解答(1) 3行目	$\frac{1}{2} < \frac{3}{2} < \frac{3}{4}$	$\frac{1}{2} < \frac{2}{3} < \frac{3}{4}$	4刷で 修正予定
p.138 解答(2) 4行目	$= \left(\log_2 3 + \frac{2 \log_2 3}{2} \right) \left(\frac{2}{\log_2 3} + \frac{1}{2 \log_2 3^2} \right)$	$= \left(\log_2 3 + \frac{2 \log_2 3}{2} \right) \left(\frac{2}{\log_2 3} + \frac{1}{2 \log_2 3} \right)$	4刷で 修正予定
p.145 解答(2) 答	よって, $X = \frac{1}{2}$ のとき, 最小値 $\frac{1}{4}$ $X = -2$ のとき, 最大値 7	よって, $X = \frac{1}{2}$ のとき, 最小値 $\frac{3}{4}$ $X = -2$ のとき, 最大値 7	3刷で 修正済み
p.151 解答(2) 3行目	$t = a^x$ とおくと, $t = 0$ であり,	$t = a^x$ とおくと, $t > 0$ であり,	3刷で 修正済み
p.162 ひらめき(2) 1行目	例えば, 2137は…	例えば, 2317は…	4刷で 修正予定
p.169 解答(1) 答	$x \leq -1, 1 \leq x$ で増加, $-2 \leq x \leq 1$ で減少する。	$x \leq -2, 1 \leq x$ で増加, $-2 \leq x \leq 1$ で減少する。	3刷で 修正済み
p.181 解答(2) 下から2～3行目	$= \left[-\frac{1}{3}x^3 + x^2 - 3x \right]_{-3}^1$ $= -\frac{1}{3}\{1^3 - (-3)^3\} + \{1^2 - (-3)^2\} - 3\{1 - (-3)\}$	$= \left[-\frac{1}{3}x^3 - x^2 + 3x \right]_{-3}^1$ $= -\frac{1}{3}\{1^3 - (-3)^3\} - \{1^2 - (-3)^2\} + 3\{1 - (-3)\}$	4刷で 修正予定

	誤	正	修正刷
p.186 WHY 1 行目	$\int_{\beta}^{\alpha} (x-\alpha)(x-\beta) dx = -\frac{1}{6}(\alpha-\beta)^3$	$\int_{\beta}^{\alpha} (x-\alpha)(x-\beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta-\alpha)^3$	4 刷で 修正予定
p.187 PIECE520	$\int_{\alpha}^{\beta} (x-\alpha)(x-\beta) dx = \frac{1}{6}(\beta-\alpha)^3$	$\int_{\alpha}^{\beta} (x-\alpha)(x-\beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta-\alpha)^3$	4 刷で 修正予定
p.195 PIECE520	$\int_{\alpha}^{\beta} (x-\alpha)(x-\beta) dx = \frac{1}{6}(\beta-\alpha)^3$	$\int_{\alpha}^{\beta} (x-\alpha)(x-\beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta-\alpha)^3$	3 刷で 修正済み
p.207 解答(2) 答	$S_n = \frac{\frac{1}{4}\{1-(-2)^n\}}{1-(-2)} = \frac{1-(-2)^{n-1}}{12}$	$S_n = \frac{\frac{1}{4}\{1-(-2)^n\}}{1-(-2)} = \frac{1-(-2)^n}{12}$	2 刷で 修正済み
p.208 CHECK 3 行目	$b-a=c-b$ (= (公差 1))	$b-a=c-b$ (= (公差 d))	4 刷で 修正予定
p.208 CHECK 10 行目	$\frac{b}{a} = \frac{c}{b}$ (= (公比 1))	$\frac{b}{a} = \frac{c}{b}$ (= (公比 r))	4 刷で 修正予定
p.210 例題(1)	(i) $\sum_{k=1}^n 5 \cdot 3^{k-1}$	(i) $\sum_{k=1}^n 5 \cdot 3^{k-1}$	4 刷で 修正予定
p.210 別解(1)	(1) $\sum_{k=1}^n 5 \cdot 3^{k-1}$ は、初項 5、公比 3、末項 $5 \cdot 3^n$ の等比数列の和であるから、 $\sum_{k=1}^n 5 \cdot 3^{k-1} = \frac{5-5 \cdot 3^n \times 3}{1-3}$	(1) $\sum_{k=1}^n 5 \cdot 3^{k-1}$ は、初項 5、公比 3、末項 $5 \cdot 3^{n-1}$ の等比数列の和であるから、 $\sum_{k=1}^n 5 \cdot 3^{k-1} = \frac{5-5 \cdot 3^{n-1} \times 3}{1-3}$	4 刷で 修正予定
p.211 解答 右段 2 行目	$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_n$	$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k$	4 刷で 修正予定
p.216 解答(2) 下から 2 行目	$= \frac{1}{6}(n+1)\{-n(n+1)+3n^2+6\}$	$= \frac{1}{6}(n+1)\{-n(2n+1)+3n^2+6\}$	4 刷で 修正予定
p.220 解答 11 行目	$a_n+3n-1 = 4 \cdot 2^{n-1}$	$a_n+3n-1 = 3 \cdot 2^{n-1}$	2 刷で 修正済み
p.222 解答 下から 2 行目	$a_{n+1} = a_n \times \frac{1}{3} + (1-a_n) \times \frac{2}{3}$ $= -\frac{1}{3}a_n + \frac{2}{3}$	$a_{n+1} = a_n \times \frac{2}{3} + (1-a_n) \times \frac{1}{3}$ $= \frac{1}{3}a_n + \frac{1}{3}$	4 刷で 修正予定
p.271 問題(2)	$\overrightarrow{AQ} = \frac{4}{7}\overrightarrow{AB} + \frac{3}{7}\overrightarrow{AG}$	$\overrightarrow{AQ} = \frac{4}{7}\overrightarrow{AB} + \frac{3}{7}\overrightarrow{AC}$	4 刷で 修正予定
p.279 解答(2) 5 行目	$ \overrightarrow{AB} = \sqrt{1^2+2^2+(-2)^2}$	$ \overrightarrow{BC} = \sqrt{1^2+2^2+(-2)^2}$	4 刷で 修正予定
p.295 解答(1) 10 行目	$\overrightarrow{BQ} = \frac{3}{5}\overrightarrow{BQ}$	$\overrightarrow{BP} = \frac{3}{5}\overrightarrow{BQ}$	4 刷で 修正予定

	誤	正	修正刷
p.303 解答(2) 10～11 行目	また、O と P の中心 M を通る直線と円①との交点を O に近いほうから順に P_1 , P_2 とすると、 $ \overrightarrow{OP} $ の最大値は OP_2 であり、最小値は OP_2 である。	また、O と P の中心 M を通る直線と円①との交点を O に近いほうから順に P_1 , P_2 とすると、 $ \overrightarrow{OP} $ の最大値は OP_2 であり、最小値は OP_1 である。	4 刷で 修正予定
p.312 ひらめき(1) 5 行目	$\overrightarrow{\mathbf{OP}} = \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{BQ}$	$\overrightarrow{\mathbf{OQ}} = \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{BQ}$	4 刷で 修正予定
p.322 別解 1～2 行目	$\sigma(100X - 120) = \sqrt{\mathbf{r}(100X - 120)}$ $= \mathbf{7500}$	$\sigma(100X - 120) = \sqrt{\mathbf{V}(100X - 120)}$ $= \sqrt{\mathbf{7500}}$	4 刷で 修正予定
p.361 解答(2) 6 行目	である 二項 分布に従う。 $n=960$ と十分に大きいので	である 正規 分布に従う。 $n=960$ と十分に大きいので	4 刷で 修正予定